

## 知事から各部長への指示事項

### <「BA.5対策強化宣言」の終了>

- 県内の感染状況を踏まえ、「BA.5対策強化宣言」は本日をもって終了することとします。  
また、対応ステージも「特別対策」から「特別警戒」に一段階引き下げることにしました。

### <政府の考え方を踏まえた対応>

- これに先立って、9月8日に政府の新しい方針が決定されており、コロナ対応については、高齢者など重症化リスクの高い方に適切な医療を提供することを中心とするという考え方に転換することが明示されました。
- 一方で、コロナ対応と社会経済活動の両立をより強固なものとし、「Withコロナ」に向けた新たな段階に移行するという考え方が政府から示されているところです。  
そのため、今までの対応の考え方や、枠組みがかなり変わっていますので、特に以下の点について、しっかりと対応をお願いします。

### <全数把握の見直し>

- 9月26日から全国一律で全数把握の取扱いが見直されますので、医師会や医療機関、高知市とも連携して、スムーズに移行できるよう対応してください。
- また、全国的な傾向からすれば、感染された方の7割相当は発生届の対象外になりますので、こうした患者さんをしっかりフォローするための体制が必要となります。
- そのため、今回新たに設置する「陽性者フォローアップセンター」の設置・運営に万全を期していただくようお願いします。

<クラスター対策>

- 8月までの傾向と比べても高齢者施設におけるクラスターの発生が減っていないため、特に注意が必要だと考えています。

全数把握の見直しによって、陽性者の捕捉も今までより緩やかになるため、国も高齢者施設の従事者などへの定期的な検査を行う方針を示しているので、こうした方針を踏まえ、関係部局が連携して、特に高齢者施設の従事者の方々への定期的な検査を実施することに万全を期してください。

<ワクチン接種の促進>

- 国から、オミクロン株に対応した新しいワクチンの接種について方針が示されました。今月20日から始まり、年末までに希望者全てに接種することを目指していくことが国の方針です。

スムーズに接種を進めるため、県においても県営の接種会場を設置するよう準備を進めてください。

<経済影響対策>

- 国の方針では、社会経済活動との両立をさらに強固に進めていくという考え方が示されています。特に飲食・観光の事業を中心として、需要回復のための対策も必要となります。

そのため、関係部局においては、必要な施策をしっかりと進めるよう取り組んでください。